

究極の「チーム医療」 診療科の壁をなくす

—現代医療において不可欠な「チーム医療」とは何かを、ご説明ください。



国立病院機構 九州医療センター
村中 光 病院長

村中 医師はオールマイティな存在として医療現場をリードしてきました。しかし、診断や治療の技術、医療機器が高度化し続けているため、各メデイカルスタッフも

専門的なスキルを上げ地位を確立し、医師の指示の下、一連の診療業務を分担して行うようになりました。これが広義の「チーム医療」です。

さらに一歩進んだ狭義の「チーム医療」として、医師が書くカルテを全てチェックし、診療データを分析する情報管理の専門職の設置などが挙げられます。

技術者の地位確立に尽力したことがあります。彼女は、「気品」「知性」「奉仕」が医療職として最も重要という建学の精神を示しました。本学もこの精神を受け継ぎ、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の4学科で人材育成に努めています。

—大学の特色は。
村中 単にスペシャリストを育成するだけでは医療レベルの本当の底上げにつながりません。大きな特色は、チーム医療に必要な「インタープロフェッショナル（多職種連携）教育」を1年次から段階的に進めるカリキュラムです。「チーム医療論」などの必修科目を通じ、将来、現場でつながら他職種がどんな業務を何の

患者さんの立場になって 全国屈指の「チーム医療」を提供

九州医療センターはどのような形で実践していますか。
村中 診療科の壁をなくす「センター方式」を取っています。例えば、消化器がんで循環器も悪い患者さんは、内科、外科、放射線科、腫瘍内科、循環器内科の各医師、メデイカルスタッフが結集して最良の診療方針を決め、複数主治

—純真学園大学は、チーム医療に欠かせないメデイカルスタッフの育成に力を入れていますか。
村中 背景には、本学の母体である純真女子学園（現純真学園）の創始者で医師の福田昌子が、国政で衛生検査技師法を議員立法するなど医療

技術者の地位確立に尽力したことがあります。彼女は、「気品」「知性」「奉仕」が医療職として最も重要という建学の精神を示しました。本学もこの精神を受け継ぎ、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の4学科で人材育成に努めています。

ために行っているかというアウトラインを、学生時代から理解させます。即戦力に近い人材を送り出すという自負があります。近年、医療や健康に対する関心が高まり、医療現場も変化し続ける中、次のチーム医療の展開に備え、われわれもグレードアップを身構えていたとき、九州医療センターとの連携が実現しました。

地域医療 特別対談

九州医療センター 純真学園大学 提携

医療系専門大学として看護師をはじめ4職種のメデイカルスタッフを養成している純真学園大学（福岡市南区）と、九州全域を対象に高度先進医療を提供するとともに「チーム医療」の実践で全国トップを走る国立病院機構九州医療センター（同市中央区）の両者が締結した連携協定が、2016年度から本格的に動き始める。協定の狙いや今後の展開を純真学園大学の福田庸之助学長と九州医療センターの村中光病院長が語り合った。

一段高いレベルの実習で 優れた人材を社会に送るのが使命



純真学園大学
福田 庸之助 学長

には、同じ目標を持つ大学と組むのが現実的と判断し、提携先を公募しました。社会に貢献したいという医療系に必要「奉仕」の精神は、純真学園大学の建学精神にもあり、姿勢が合致しました。学生の実習には当院を提供し、大学の構想にある大学院がうちの敷地にできたら、意識の高い当院のスタッフは働きたいから通います。お互いのインフラを一つのシステムで使えば、効率の高い人材育成が図れると考えたのです。

—病院実習でどのようなことを学生に提供できますか。
村中 先端的な医療はこうして行われるんだと見せることや、医者に堂々と意見を言える志の高いメデイカルスタッフと接することによるプラスの刺激などです。

現場に必要な資格を大学院で実施される研修で取得できるように、医療センターと一緒に考えていきます。村中 当院の臨床研究センターには、研究テーマや材料は山ほどあります。論文執筆に助言でき、研究費もたくさん取ってこれ、純真学園大学との共同研究も十分可能です。

—純真学園大学はこの提携を機に、カリキュラムを見直しているそうですね。
福田 教養教育と専門教育をつなぐ「共通教育」科目を新設し、「純真学」と「チーム医療」を授業に組み入れ、学生に広い視野を培ってもらいます。村中 医療人には、患者さんとの信頼関係を短時間で築

提携が生む相乗効果 最先端の現場で成長

—連携協定が2013年12月に正式に結ばれるまでの経緯を教えてください。

村中 当院に付属する福岡看護助産学校は3年制の専門学校ですが、若者の大学志向の流れなどで応募人数が減り、看護学科の募集は15年度に停止。志の高い看護師を育てる

学術の最も大切な使命。提携で学習環境は確実に向上するはず。村中 先端的な医療はこうして行われるんだと見せることや、医者に堂々と意見を言える志の高いメデイカルスタッフと接することによるプラスの刺激などです。

現場に必要な資格を大学院で実施される研修で取得できるように、医療センターと一緒に考えていきます。村中 当院の臨床研究センターには、研究テーマや材料は山ほどあります。論文執筆に助言でき、研究費もたくさん取ってこれ、純真学園大学との共同研究も十分可能です。

けるコミュニケーション力や人間の魅力がとてでも大事です。また高いレベルのチーム医療が機能するには、個々の人間性が豊かでないと難しい。純真学の狙いはそこでしょう。村中 現場での実学と教育をしっかりと結びつける仕組みによって、高い志を持ち魅力的な人材に育っていきたく

人間的成長促す「純真学」16年度からカリキュラム一新



純真学園大学は2016年度からカリキュラムを一新する。教育環境や医療現場の変化に対応し、九州医療センターとの連携を最大限に生かす。目玉は、教養教育科目と各学科の専門教育科目の隙間を埋める共通教育科目の一つ「純真学」だ。建学の精神「気品」「知性」「奉仕」を浸透させ、人間的成長を促す。

「純真学」の内訳は、書や茶道などの日本伝統文化を身に付ける「社会人セミナー」、医療職に不可欠な対話力を体系的に学ぶ「コミュニケーション論」、海外の大学や病院を短期訪問する「異文化交流」、社会人として生きることを考える「総合純真学」など6科目。「総合純真学」など4科目は必修。



純真の進化。

純真学園は医療専門職を育成する教育の中で、「建学の精神（気品・知性・奉仕）」を具現化した個性輝く大学を目指します。



2016年度より新カリキュラムを導入

これまで以上に、医療人を目指す学びの環境が整います。

新カリキュラムの特徴

共通教育科目の充実

誇り高い医療人を育成するために建学の理念を具現化した「純真学」などで職業観を養います。

従来のカリキュラムをさらに体系化

大学での教育期間に学ぶ分野・事項を強化し、学生の負担にならない効率的な学びを実現。

各学科に特徴的な教育科目をプラス

食品関連や胚培養土関連など、希望する進路に合わせて学ぶことが可能になります。

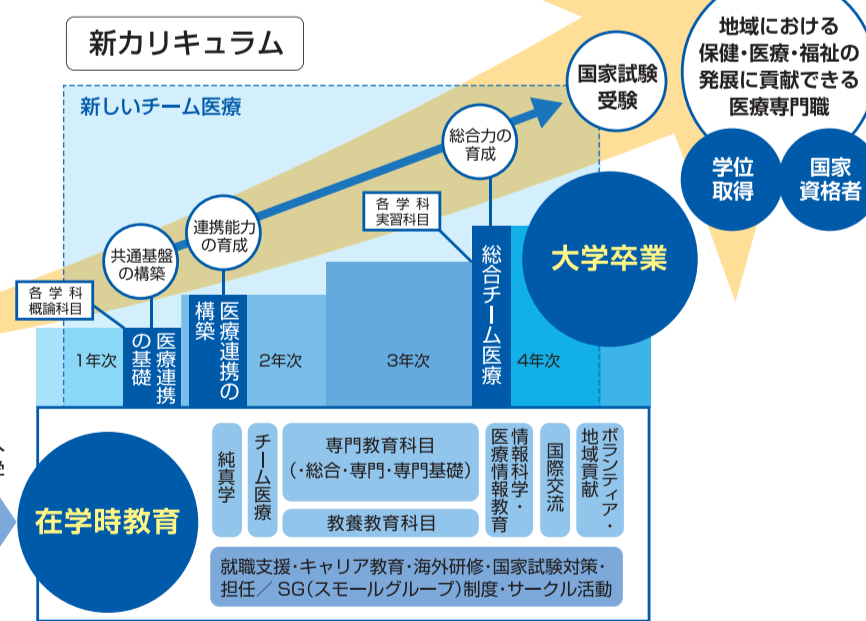


Table with admission dates and exam information.

九州医療センターと提携し大学院設置も計画
本学は国立病院機構九州医療センターと提携することにより、医療センターの先端設備・機器を学生教育に活用できるようになり、2016年度から導入する新カリキュラムの一部を医療センターのスタッフも担当いたします。また、2018年度の開設をめざす大学院では、両者が協力し九州における看護・医療技術分野の指導にあたる人材の育成を目指していく予定です。